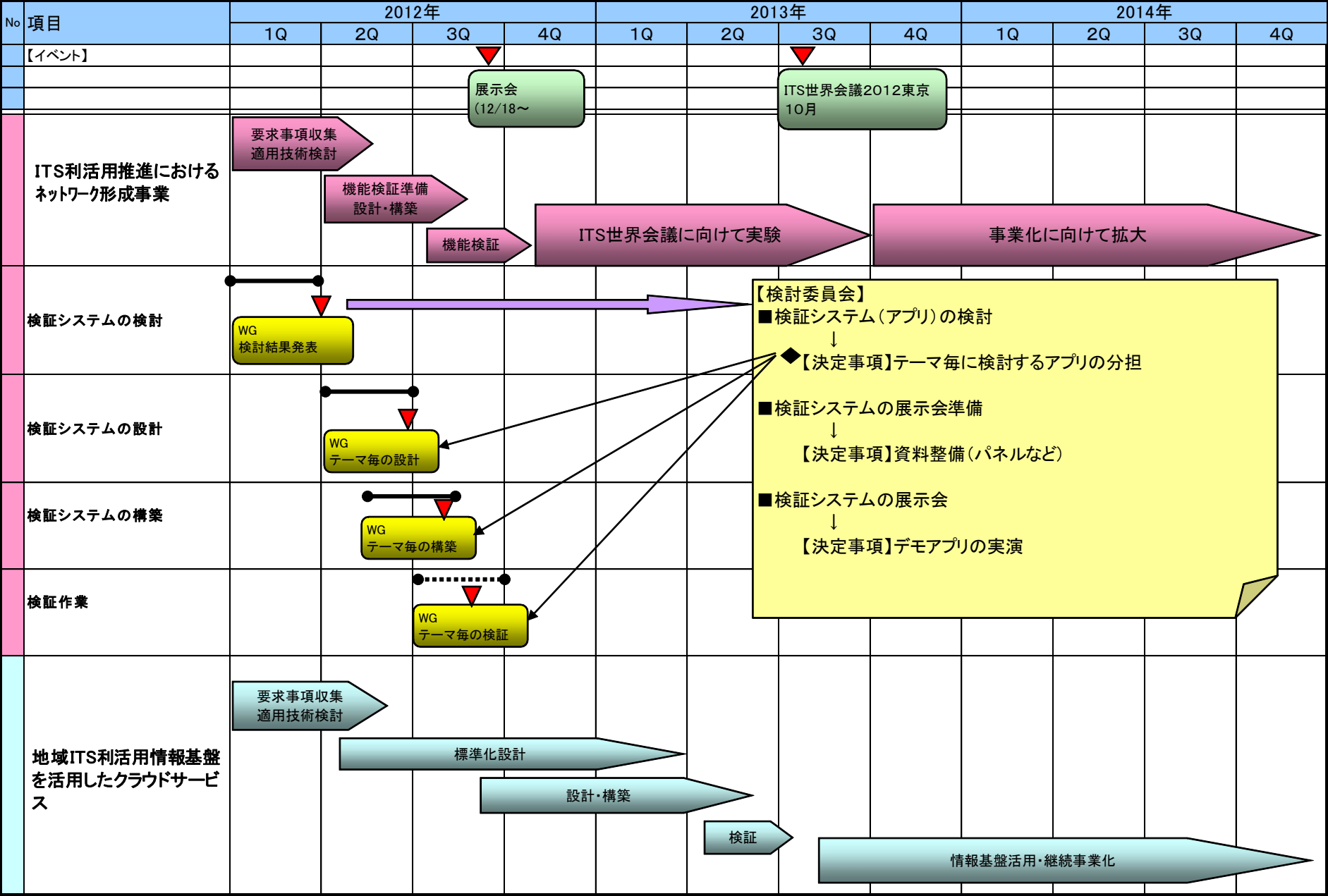
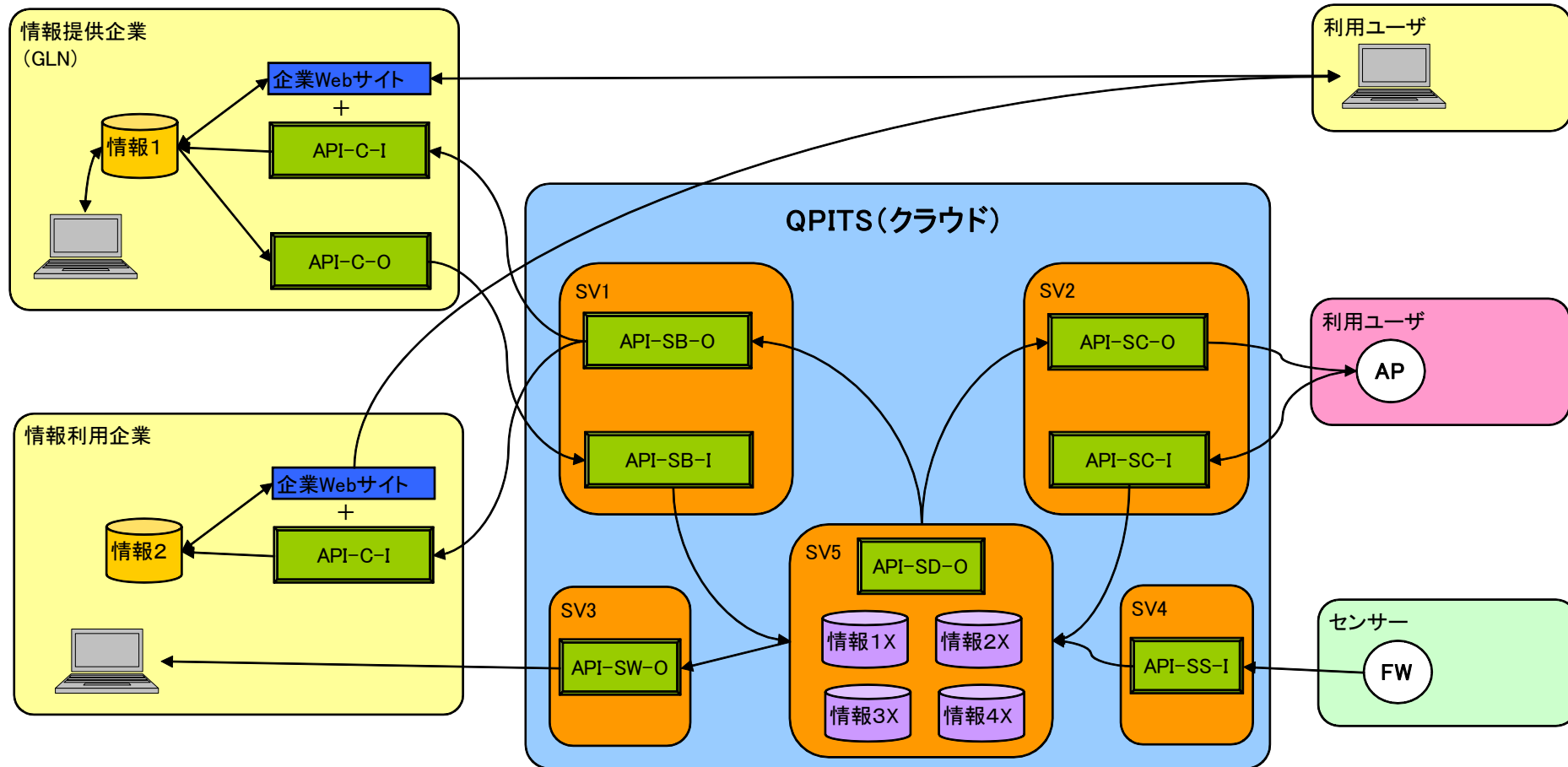


地域ITS利活用情報基盤を活用したクラウドサービス(計画)案

2012年5月8日 QPITS



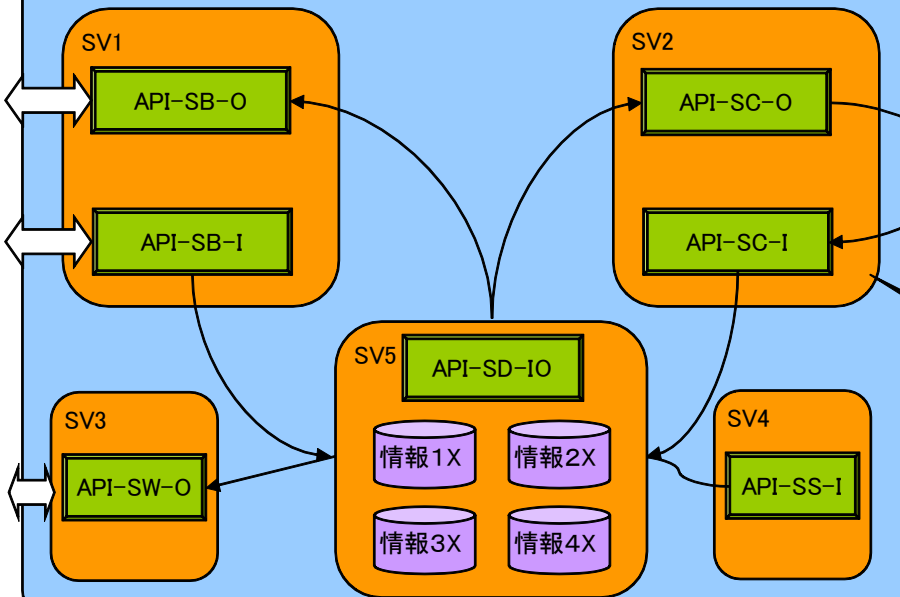


※グループ3の概要及び検討内容(項目を洗い出すことから…)

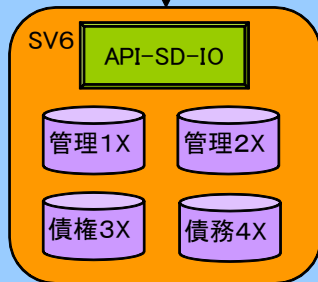
1. 必要となる機能について(通信機能、送受信管理、送受信制御機能、マッピング機能)
2. ネットワーク環境について(セキュリティ、FW)
3. 処理モデル(S-S型「Push型通信」、C-S型「Pull型通信」)
4. 大量データへの対応(圧縮ルール)
5. メッセージの基本的構造(SBDH)
6. メッセージ別の階層構造概要
7. データベース

地域ITS利活用情報基盤を活用したクラウドサービス

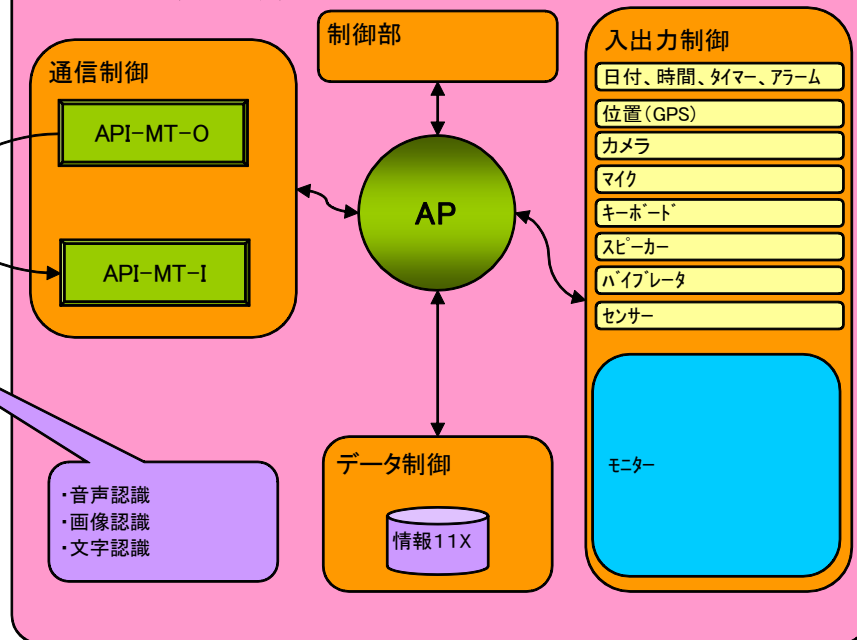
QPITS(クラウド)



QPITS(運営)



QPITS(アプリ)



1. 地域密着型モデル

ダイヤ情報、交通機関情報、運賃情報、交通情報、駐車場情報、観光情報、自治体情報、グルメ情報、ショッピング情報、不動産情報、他

- 位置情報から最寄の場所、目的地に対するナビなどのモデル整備
- 画像情報から正確な位置を把握し駅構内に対するナビなどのモデル整備
- 音声情報から目的に対する検索などのモデル整備
- センサー情報から目的に対する案内検索などのモデル整備

※誰もが何時も身近に利活用するスマートアプリの提供

2. 広域型(観光向け)モデル

ダイヤ情報、交通機関情報、運賃情報、交通情報、駐車場情報、観光情報、自治体情報、グルメ情報、ショッピング情報、不動産情報、他

※観光に来る人が利活用しやすいバリアフリー型の情報提供

※観光に行く人が利活用しやすい案内型の情報提供

地域ITS利活用情報基盤を活用したクラウドサービス(計画)

2012年4月

QPITS

